

進化するリサイクル技術とビジネスモデル



日時 2015年3月11日(水) 10:30~17:30
場所 産業技術総合研究所 臨海副都心研究センター別館11階
交通 ゆりかもめ テレコムセンター下車 徒歩5分(地図参照)
住所 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-26
定員 100人
主催 プラスチックリサイクル化学研究会
協賛(予定) 廃棄物資源循環学会、日本エネルギー学会
連絡先 029-861-8043 info@fsrj.org



10:30~10:35 会長挨拶 加茂 徹(産業技術総合研究所, 研究グループ長)

10:35~11:25 「持続的リサイクルのための社会的・経済的・技術的基盤について」
郡 篤 孝 (同志社大学, 教授)

11:25~12:15 「リサイクルビジネスの将来展望」
林 孝昌 (株式会社NTTデータ経営研究所 シニアマネジャー/
一般社団法人資源循環ネットワーク 代表理事)

昼休み(50分)

13:05~13:55 「生ごみ・メタン発酵のビジネス展開」
中新田 直生
(株式会社市川環境エンジニアリング, 執行役東京支店長)

13:55~14:45 「小型家電リサイクルビジネスの現状と今後」
西野 達矢 (大栄環境㈱) 営業部 グループリーダー)

休憩(15分)、 14:46 黙祷

15:00~15:50 「廃プラスチック油化の新しい取り組み~小規模事業化の可能性~」
野田 修嗣 (環境エネルギー株式会社, 代表取締役)

15:50~16:40 「ソーティングセンターを核とした資源循環ビジネスモデル」
喜多川 和典
(公益財団法人日本生産性本部、エコ・マネジメント・センター長)

16:40~17:30 「我が国循環産業のアジア展開の戦略と課題」
藤吉 秀昭 (一般財団法人日本環境衛生センター, 常務理事)

18:00~20:00 懇親会(会場の近隣)

